

1. 件名：敦賀発電所２号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査に関する面談

2. 日時：令和４年１２月２２日（木）１０時３０分～１１時４０分

3. 場所：原子力規制庁９階耐震会議室

4. 対応者

原子力規制庁 原子力規制部 地震・津波審査部門：

野田企画調査官、海田主任安全審査官、宮脇安全審査専門職、
大井安全審査専門職、

日本原子力発電株式会社 開発計画室：堀江常務執行役員、齋藤執行役員 他４名

同 発電管理室： ２名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

＜本年１２月２１日提出済＞

- ・敦賀発電所２号炉 令和４年１２月９日第１０９９回審査会合における指摘事項
- ・敦賀発電所２号炉 敷地の地形、地質・地質構造 今後のスケジュール（改訂１）

時間	自動文字起こし結果
0:00:07	原子力規制庁のカイダではございます。
0:00:11	うん。
0:00:13	今日はですね敦賀発電所 2 号の敷地の地形地質地質構造、
0:00:18	ということで、
0:00:20	この原子力発電との面談を延長したいと思いますねと。
0:00:25	事前に資料をいただけてますけれども、原電の方からまず、資料に基づいてご説明いただきたいのでよろしくお願いします。
0:00:41	はい。日本原子力発電の野瀬でございます。よろしくお願いします。
0:00:46	それではまず、査定の指摘事項の
0:00:51	資料からご説明させていただきます。
0:00:56	藤。
0:00:57	鶴の発電所に令和 4 年 12 月 9 日第 1000、
0:01:03	99 回審査会合における指摘事項。
0:01:07	ということで、まず一つ目のボーリング中少数関連ということはこの 1 ポツにつきましては、
0:01:14	15 日とほぼ一緒でございましてコア観察カードに記載のある K 断層のような、
0:01:20	断層名破砕面も観察者のみだったので、柱状図残すことということでちょっと最後の、
0:01:27	後ろだけ。
0:01:29	どうぞ債務を削除しており、
0:01:31	次に、資料 1-4 関連ということで 2 ポツ目、ここ、結構
0:01:39	変更、修正してございます。
0:01:42	また柱状図へ調査データの変更箇所について、
0:01:47	修正、変更再観察再評価等の用語の定義を明確にすると。
0:01:53	した上で、
0:01:55	再観察や再評価の結果による調査データの変更なのか。
0:02:00	二次的影響を受けた変更なのか、あと誤記なのかという等を項目ごとに明確にすること。
0:02:08	竹森和気もしますということを書いてください。
0:02:12	3 ポツ目、ここん方へ若干修正してございまして調査データの変更箇所について、
0:02:20	変更前の資料やあと観察結果等も添付して、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:25	変更の根拠や理由を明確にすること。
0:02:30	4 発目当面なくまわして追加した項目でございます。
0:02:35	上記の指摘事項を踏まえた変更箇所に関わる資料作成方針について、例示的な資料により、審査会合にて説明すること。
0:02:46	続きまして、小括弧ちょっと全般というふうに表現をちょっと変えさせていただきますまして、5 ポツ目も、
0:02:53	追加したものになってございます。
0:02:57	今後提出する資料が元となるデータの観察結果等を踏まえ、検討を確実に反映したものを、
0:03:05	提示すること。
0:03:08	6 ポツ目、ちょっと後ろの方を
0:03:13	修正してございますが、
0:03:15	審査資料作成にあった提出にあたって必要な不適合管理、
0:03:21	設計開発のプロセスが完了していることを説明することと。
0:03:26	以上 6 項目を指摘事項として、
0:03:30	整理しました。
0:03:34	この、
0:03:35	資料による説明以上になります。
0:03:41	会社です。規制庁、どうでしょうか。まずは 1 回こちらの方で、コメントの方の確認ということで、
0:03:49	1 回切らしていただいて、こちらの方確認をさせていただきたいと思います。
0:03:55	今日いただいた資料前回の面談を踏まえて、
0:04:01	一応こちらからお伝えした内容を
0:04:06	踏まえた形でここ、共通認識が取れてる。
0:04:10	ほんまね。そういった形で整理されてるっていうのは
0:04:13	見て確認できましたけれども、ちょっと何ヶ所かちょっと確認をさせていただきたいとこれひよっとしたら、書きぶりだけのこともかもしれませんけれども私の方で、
0:04:29	まず私の方から、
0:04:32	1 ポツ目はそうですね、語尾を残すことって明確に主体としたということで、ここは前回の通りかなとかないと。
0:04:42	2 ポツは
0:04:46	修正というふうに特にするんじゃなくて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:49	どういったこと再観察とか変更とか、そういったところを、
0:04:53	ちゃんと
0:04:55	わかるようにしてくださいってことなのかなと思うんですけども。
0:05:00	ちょっとこの中で文字的な影響を受けた変更っていうのは、これはちょっと、
0:05:06	どういったものかちょっとわかんなかったんですけども、これ
0:05:11	教えていただいてよろしいですか。
0:05:17	年齢の野瀬でございます。
0:05:20	この二次的な影響ですね例えば具体的に言いますと長生さんなんかですと、条線のその観察自体は、もともと正しくとれていて、けど、
0:05:31	それを走向傾斜で、補正して挑戦です。
0:05:35	最終的に通勤するんですけどその時に、
0:05:37	走向傾斜が変更。
0:05:41	なってしまうと、条線の観察自体は正確に取られてたとしても、
0:05:46	その走向傾斜をこう、
0:05:49	補選して最終的な数字にするので、
0:05:53	どうしても変更になってしまうっていうことで、
0:05:56	二次的な影響というふうにちょっと書かせていただきましたので、
0:06:02	もともと観察自体は正しかったんですけど他のえっと、
0:06:06	観察、その所、上流といいますかね、
0:06:10	そのデータが間違っていたりの変更になったら提供を受けて、
0:06:16	どうしてもその際、データが変わってしまったところも、ちょっとそういう二次的な影響というふうに、
0:06:22	表現をさせていただいております。
0:06:27	わかりました。言わんとすることはもう十分理解できましてその点私らと共通認識取れてるっていうのは、わかりましたけど、
0:06:39	文字で的なる影響っていうとそこが何か、
0:06:43	わかるかっていうと何かもうちょっと、
0:06:46	例えば、
0:06:48	評価を
0:06:49	受け、
0:06:51	何か評価の結果、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:58	なんて言うんすかね。ちょっと私もすぐわからないですけど、二次的という、
0:07:02	ところが、今まで何か一次データ一次データっていう話が出て、何かそれと同じ流れで二次とかって出てくると、
0:07:11	何かここであれっていうのちょっと引っかけちゃうっていうところがあるので、評価をした結果、
0:07:20	他のデータに、
0:07:23	提供したとか、なんかそのぐらいの表現の方が、わかりやすいかなと。それぞれだけ、表現ぶりだけちょっと。
0:07:35	なるほど。
0:07:39	規制庁の野田です。野瀬さんご説明ありがとうございました。今能勢さんから具体的な例示として条線の話があったんですけど、
0:07:49	あと私がイメージしたら、地質、
0:07:55	いつもおそらく、
0:07:57	何ですかね。
0:08:01	断層の評価の変更に伴って、
0:08:06	多分、仕方が変わってくると思うんですよね。そうですね図面ですね。
0:08:11	多分それは私なので、それをイメージしたかっていうとまさに、前回の審査会合資料の中でも、後ろの方に多分地質図があって、それは前段の方で、
0:08:22	の変更に伴って実質が変更になりましたっていうことでお示しいただいたので、まさに私は、そういう地質図をイメージしておったんですけど、他方で今野瀬さんからご説明があった情勢というのもおっしゃる通りだと思いますんで、おそらくこういうところが
0:08:40	すいませんちょっと簡易的に二次的っていう言葉で言ってしまったんですけど、
0:08:45	そういう修正に当たるのかなと思っていますので、のため、お伝えしておくのと、そうですねちょっと二次的っていうと、すぐ、
0:08:57	どういうものか、イメージできなかったり、データとの関係もあるんで、
0:09:02	今、カイダの方から、少しその辺の表現ぶりの工夫はあったんですけど、工夫をし、コメントがあったんで少しそこは、ご検討いただくのとあとは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:13	上申とか地質とか少し具体を挙げれば上げるとイメージしやすいのかなと思いますんで、すいません少し補足をさせていただきます。以上です。
0:09:28	原電の神谷です。
0:09:30	今ご指摘の点はですねちょっと社内的に、今週初めにセット、この文書をセットしたときに少しもやもやが残ってる場所であったんですけども、
0:09:42	なんか、
0:09:43	他のデータに伴い、変更になるみたいなもうちょっとわかりやすい表現ですね。
0:09:48	それが申し上げた情勢もそうですし、
0:09:52	稲田さんが例示的に挙げられた、すごく傾斜とかが変わることによって、
0:09:59	は、当該破碎部の破碎体名とかどこと連続するとかっていうことが変更になったがゆえに、平面図が変更になると、というようなところも、
0:10:10	丘のカテゴリーに該当するのかなと思いますので、
0:10:14	多分、このご指摘の事項をそういう形に直してもらって、例示のところでカテゴリーすることによってどこに、
0:10:23	該当するのかなってのは、わかる形にする必要があると思ってます。はい、ありがとうございます
0:10:33	規制庁甲斐です。わかりました。よろしくお願いします。
0:10:37	今の点でちょっとだけ確認なんですけどカテゴリー分けていうことになると、
0:10:43	今おっしゃったので、元データ、多分野瀬さんが最初おっしゃったのは、元Dたの中の範囲で、
0:10:53	あるデータ、元となるデータのあるものを買ったことによって、必然的に、
0:10:59	カワイ、
0:11:00	またそれとは別に、地質図まで行って評価まで行って、評価が変わったんで、
0:11:06	元データは出てくるっていう、なんかそういうパターンもあると思う。
0:11:11	それは、例えば破碎体
0:11:13	の連続性が変わったのでは臍帯名称が変わりましたっていうのは、
0:11:18	元Dだから、1回出てって、その

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:21	評価をし直して、それで、
0:11:24	その評価が、
0:11:26	それはないんです。
0:11:28	ちょっとそこら辺は、今、
0:11:30	例えば浅井待命が変わったっていうのは、あれはどう言ってもいいわけ。
0:11:35	なるのかって、ちょっと
0:11:37	すいませんこの話、直接じゃないんですけども教えていただきたいんですけど。
0:11:47	原電の神谷ですけれども、
0:11:50	12月9日の審査会合の資料の中に、元となるデータっていうことで、当社が技術検討書で明確にしてる。
0:12:00	確か1から11ぐらい、
0:12:03	上げていてですね。
0:12:04	それが元となるDたであって、
0:12:07	お示しはしてないんですけど、技術検討書の中には、細かくその基となるデータから、その後段の評価とかですね、或いは図面とかにこういうふうな、
0:12:18	流れていくようなことも我々の中で整理をしていて、
0:12:22	ます。
0:12:24	従ってですね、
0:12:26	ざっくりともとなるデータってのは我々の定義ではその観察実験、
0:12:31	そういうものを該当して、
0:12:33	その次に、評価というものの断層学部の評価と、
0:12:38	それが、
0:12:40	それを使って、連続性の評価をすると破砕名とかを決めていって、図面にこう展開していくという流れになりますので、
0:12:49	元に戻るということは、ありません。
0:12:55	また清元となるデータにフィードバックするということは、
0:12:58	あります。
0:13:02	はい。
0:13:04	という理解で、という、我々のプロセスでよろしいですね。はい。
0:13:16	そのカイダです。わかりました。元に戻るといような流れはないということで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:24	わかりました。
0:13:25	そうすると
0:13:26	例えば、前回の分で 157 番で、平面図とか断面図を、
0:13:34	修正してその結果、
0:13:38	例えば 107、57 番を踏まえて、
0:13:42	うん。
0:13:43	うん。
0:13:47	例えば 76 番あたりは 157 に、
0:13:51	併せて示すことによって、
0:13:55	もう浅井タイミングが変わったっていうのは、これは
0:14:02	層厚計算を見直した結果、
0:14:05	元データの範囲内での検討でやっぱりこうだという、うん。
0:14:11	ことでいきます。
0:14:13	ちょっとそこら辺ちょっとすいません。
0:14:16	よく読み取れなかったんで 1 回断面図とか平面図に落とした上で、
0:14:20	検討し直した結果、戻ってきたのかなというふうにもちょっと読めてたので、そうじゃなかったということで、
0:14:29	よろしいですか。
0:14:31	はい。日本原燃のカニワです。76 番のところはですね、先に走向傾斜が変わった箇所がありまして、その部分につきまして、
0:14:43	連続
0:14:47	どの破碎部他のボーリングの破碎部と繋がるかっていうところを、D た元となるデータの変更に伴いまして再検討をした上で、もともと繋がってたところと繋がらなくなる。
0:14:59	いうところなどが発生することで、全体的に
0:15:04	最大の走り方は繋がってなかったっていうことに、
0:15:08	なったりしますので、その先に検討した上で、図面を書くっていうような形なので、図を作るのは基本的には最後というような形になります。
0:15:21	規制の改善はわかりましたじゃ
0:15:23	ここの表にあるのは同じような、何て言いますか、元データの範囲内でいろいろ検討して、一部二次的なものもあると思うんですけどもそういった、
0:15:35	形で、
0:15:36	評価から持ったもんじゃないと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:39	ということで、わかりました。ちょっとそのあたり、
0:15:42	ちょっと 10 分把握はできてなかったんですけども、そういったこともあるので、各々のカテゴリーがどういうもんなんだとか、カテゴリー分けの時とか、それがちょっとどういう、
0:15:56	掲載に分類されるものかっているところをちょっと今後わかりやすく整理していただいて、今後提示いただきたいのでよろしくお願いします。
0:16:20	神野カニワです。承知しました。
0:16:25	規制庁の甲斐です。引き続きちょっと 4、3、3 番、2 番でしたね。
0:16:33	3 番は、変更前後の修正という表現だったけども
0:16:39	変更という形。
0:16:43	今期は理由も示していただきたいという、前回お伝えした通りかなと。
0:16:48	4 番は、これですね、サンプルレジ的な資料を、会合で説明していただきたいと。
0:16:57	いうことを前回の会合ではそういった趣旨でお伝えしてたというところが、
0:17:04	なぜ、
0:17:05	15 日の資料では入ってなかったもので、そこが明確にされたということで、4 ポツが追加されたというところは、
0:17:14	確認できました。なので、この点については、お互い共通的な認識であるというふうに考えて、
0:17:24	あと全般のところなんですけども、今後、5 ポツですね。
0:17:29	これはもう言わずもがな、
0:17:32	前回の会合で峰尾氏をされたこと。
0:17:37	ということ。
0:17:39	これも共通認識が取れたということで確認できました。
0:17:44	あと 6 するんですけれども、
0:17:49	これは、
0:17:52	うん。
0:17:53	前回の面談で、確かにこういった話があったんですが、
0:17:59	審査会合での指摘事項ということで、
0:18:06	プロセスが完了していることを説明すること。
0:18:11	開放のときは完了してるかどうかというところを確認して、
0:18:18	そのあと完了したことを説明することっていうところ。
0:18:23	が、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:28	いずれしていただきたいという言葉の趣旨で申し上げたんですけれども、
0:18:33	もうここまで前回の面談はこうこう申し上げたんですけれども、
0:18:39	当日の議論というのはそこまでの話だったかなというところで、ちょっと認識の共通を図りたいんですけれども、いかがでしょうか。
0:18:53	辨野カミヤです。
0:18:55	6 ポツに関してはですね、9 日の審査会合の野田さんからの最後のまとめには、
0:19:02	なかったんですけれども、A s a n o まとめの後にですね、
0:19:07	弊社の齋藤の方から、その審査会合の中の議論でここが
0:19:12	はっきりした回答が我々できませんでしたので、ご説明させていただきますと、
0:19:17	いうことを申し上げたので、それ審査会合の議事録の中には残ってると思います。
0:19:23	それを踏まえて、当社として、完了というのは審査会合のやりとりで完了しているのかしてないのかというやりとりがありましたので、指摘の単語としてそれを使わせていただいています。
0:19:36	で、ここに、次の審査会合でそこは、
0:19:40	資料をもって、きちんと説明するという、我々の考えとしてこれを書きました。
0:19:48	以上です。
0:19:51	はい、規制庁カイダあ、そうですねこれ完了してるのかしてないかっていうこちらの問いかけも、
0:19:57	してるんであればそれを示していただきたいというところが背景にありつつの確認でしたので、そちらの方から、今後説明するという、もし、
0:20:08	あれがあったというところも承知してますので、
0:20:11	確かに明示的に、ここまで言ってるのはなかったような、
0:20:18	ふうに記憶はしてるんですけれども、そういったことで一応、
0:20:22	そういった会計変わりつつお互い議論してたっていうところの共通認識が取れてるということはこの
0:20:30	ところで一応確認できると思います。
0:20:37	あと、
0:20:39	規制庁側の方から何かこの 1 枚目の紙の方で、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:43	何かございますか。
0:20:49	規制庁の野田です。
0:20:52	私も幾つかあるんですよ。まず、今の僕ポツのところ、
0:20:57	ごめんなさい。まずですね、審査会議の時に、私まとめといて、全部まとめて言っちゃえばよかったんですけど、1 から 4 と、あと全般の 56 を分けて言おうと思ったんで、すいません。冒頭に、
0:21:10	1 から 4 言った後にすいません斎藤さんの方から、6 のところ、すみません言っていて、すいません恐縮です。今度から全部まとめて、いうふうにしたいと思います。失礼しました。
0:21:22	で、今日の 6 ポツのところ、いくつか音のため確認しておきたいのは、これは、
0:21:30	審査資料の提出にあたって、完了していることを説明することってなっていると。
0:21:36	なっているんですけど、これはもう、例えば 12 月 9 日の会合の資料もそうですし、今後出てくるものは、少なくとも、不適合管理設計開発、
0:21:47	II が完了しているものが出てくるっていいんですか、この間の説明私の記憶だと。
0:21:54	何か、まだ途中だと、いうようなおはご説明があったように記憶しておるんですけど、いきいきちゃって大丈夫かなっていうところ。
0:22:03	念のため確認させてもらっていいですか。
0:22:06	県のカミヤですけど。
0:22:08	先ほど申し上げた通り、完了ということがですね、
0:22:13	言葉、審査会合の問いかけとしてあった言葉なので、それをこれ使ってます。
0:22:20	で、会合の中でやりとりありましたけど現在の社内ルールとしてどこまでを完了というのかってのは現在の社内ルールとしてあるんですけども、審査会合、ここでその中身を今日やりとりする必要はないんだと思うんですけど、審査会合で提出する。
0:22:36	までに必要な、不適合管理であったり、
0:22:40	設計開発の行為は終わってますので、そのことを説明をすることになると思ってます。
0:22:50	なので、
0:22:51	むしろ完了という単語が、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:54	明日買い物というのはそういう問いかけだったので、完了という言葉を使ってるんですけども、
0:23:00	そこだから、むしろ曖昧にしないで、甲斐澤田からの各云々までは済んでますとかっていうようなことですね。
0:23:09	不適合間、ごめんなさい、設計開発は、これのセットやりとりさせていただいて、あとは副社長とのやりとりもその中でいろんな
0:23:20	ワーディングもあった上で、かつ、先日の面談の時のやりとりも踏まえて、ちょっとこういう形で、
0:23:27	文字として落とさせていただいたと。
0:23:29	はい。
0:23:30	あります。
0:23:36	ご説明ありがとうございます。規制庁野田です。ご説明ありがとうございました。
0:23:42	私はこの管理っていうところを、根深い今お聞きした背景は、
0:23:49	前回の面談の時も、
0:23:52	この間が、特にここ、これ、発言されてたんですけど、
0:23:58	その二つ不適合管理だと、その対
0:24:01	不適合管理への対応とか処理、
0:24:04	の状況、あとは資料作成プロセスとの関係を踏まえて、審査資料が提出されてることが適切であることを説明してくださいっていうふうに言われてい。
0:24:17	いたので、
0:24:20	この管理課も、これを見ると、私と同じように、完了っていうことを、本当にそのすべてのプロセスが終わって、
0:24:30	出てくるんじゃないかっていうふうにイメージ。
0:24:33	する可能性があったり、ところで、今も、
0:24:36	うん。
0:24:38	神谷さんからのご説明はわかったんですけど、ちょっとそこが気になったんで、完了という、
0:24:46	ワーディングの、
0:24:48	ところをね、のため確認させて、
0:24:51	もらったというのが1点と、あとはここでは不適合管理、東海は通設計開発のプロセスっていう二つが挙げられている一方で、
0:25:01	当審査会の場合でもそうですし、あと前回の面談の中でも、もう1個前でしたっけ。そう、外国のコミュニケーションの方にも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:12	言及があったんですけど、そこをここに入れられていない。
0:25:17	理由というか、背景があったら、少し確認させてもらっていいですか。
0:25:26	保険のカミヤですけど、まず、前段の、
0:25:31	今の前段ですけども、ちょっとこの表現がですね、
0:25:35	お互いの共通認識を取りにくいワーディングであれば、
0:25:39	今野田さんから言われたような、
0:25:42	表現、
0:25:46	再度修正。
0:25:48	させていただいた方が我々としても、
0:25:51	そこはいいかなとは思ってます。あくまで審査会合で使った場合に、 我々尊重しないとイケないのかなっていうところもあって、あれなんですけど、
0:25:59	それは、指摘事項管理のルールって、各社ごとに違っていいんですよってのは審査会合の中でもやはりありましたので、そういうことを踏まえれば、
0:26:08	そのワーキングは横に置いておいて、
0:26:11	我々が、提出までに必要なこと終わってるっていうことを説明するということなので、それを踏まえた指摘事項の表現に直した。
0:26:21	することはですね、考えたいと思います。太平洋っていうのが、これ。
0:26:27	違うんですね。
0:26:31	それから、合わせての、
0:26:33	後段のですね、外部コミュニケーションは、
0:26:36	ちょっと全体の
0:26:39	今、あのやりとり困ると。外込みってのはちょっとだから外側なので、
0:26:44	外国語で入れちゃうと、何か文書管理だからそれは違って、
0:26:49	設計管理とか不適合管理そこまで、きちっと提出資料が終わってるんでしょと。
0:26:54	というような趣旨と我々受けとめていて、もちろん社内行為としては、審査資料を出すまでには、いわゆるコミュニケーションのプロセスの、
0:27:01	準備会というてするような会議、
0:27:04	議会デビューとかはするんですけど、
0:27:07	それはどっちかって設計開発のプロセスの方で不適合管理なんか終わってるっていうこと。
0:27:13	変更管理の設計会社の変更管理、或いは不適合。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:18	ですね、品管規則のあらかじめっていうワーディングの行為が終わって るっていうことなので、ちょっと外込みは、
0:27:25	この説明の中には、
0:27:27	外側なので入れてないという趣旨です。はい。
0:27:33	制度ノダです。神谷さんご説明ありがとうございました。まず1点目の 完了というところはそういう、今ご説明あった趣旨も踏まえて、この冒 頭に必要になっていう、
0:27:45	形容詞がついてるっていうことで、はい。理解しましたし、私はできま したし、
0:27:51	内部で説明するときも、そういう、
0:27:56	趣旨であったり、
0:27:58	そういったことを踏まえた必要だということで、
0:28:01	私は、はい、大丈夫だと思います。
0:28:04	思っているんですけど。
0:28:09	皆さん、いかがですかというところと、あとは、ごめんなさい、大分コ ミュニケーションの方はわかりましたそういう姿勢で、はい、承知しま した。
0:28:17	すいません、現存の齋藤でございますけれども、
0:28:20	ですね、この項目なんですけども確かに完了してることを説明すること って書いてしまうと、
0:28:31	例えば管理課の立場からされたらですよ。いや管理、関与してるかどう かを説明してはいけないと。
0:28:38	いうふうに、また実施の可能性もありますし、
0:28:42	実際はその場で取られたのは、不適合管理が完了してるんですかどうな んですか、イエスカノーかでお答えくださいと。
0:28:49	いうことに対して私どもちゃんとお答えできなかったもので、そこを改め てご説明させていただきっていうふうに申し上げた次第なので、
0:28:56	例えば、プロセスが完了しているかどうかを、説明してください過失説 明することだとかですね、少しちょっとこの辺の表現はですね、
0:29:06	完了し、あたかも完了していることが既成事実であるように、
0:29:11	書いてしまうと、ちょっとあまりですね、よろしくなかったかなとも思 ってますそこも先ほどから申しましたように、先ほど野田さんのですね 言ったおっしゃったのは、
0:29:23	ちょっと考えて、規制庁さんのコメントとして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:28	こういうふうなご趣旨でしたよねっていうところがわかるように、
0:29:33	した方がいいのかなというふうに思いました。すいません。あとカミヤの話もあったんですけども外部コミュニケーション着席会社数を書いてあるのは、前回の面談でもう管理課の方から、かなり石油開発、
0:29:46	下水のそこまでノダっていうふうなご発言があったと認識してますんで、
0:29:52	もちろん回答には外部コミュニケーションも含めて、書いたらいいと思うんですけども、ここで書いてなくて、他の決めないのは不適の管理と、
0:30:03	あと設計開発のプロセスなのかなというふうに
0:30:06	思っております。はい。すいません。
0:30:12	市立小野田です。齋藤さんご説明ありがとうございました。そうですね。
0:30:21	確かに、
0:30:25	あれですかね、審査会合でのワーディングを重視するっていうのはそれは、我々もそうですし、そういった形で、資料をまとめていただくっていうことは、
0:30:37	一つの選択肢とあるのかなと。
0:30:40	思いつつも、
0:30:43	審査会合の後に、
0:30:48	指摘事項の確認、共通認識を図るという意味で、面談をやったり、連絡アップのための面談をやってるっていうのは、多分、
0:30:57	こういうワーディングも含めて、お互いに、
0:31:02	後でこう振り返ったとき、直近で言うと例えば次回の審査会合にあたって、
0:31:07	審査会合への対応に当たってから対応に当たって、適切な業者さんに適切な対応をしていただき、それに対して我々は、
0:31:17	的確に
0:31:21	判断をしたり、指摘できることかなと思いますんで、
0:31:25	そうですね。もし可能であれば、完了という言葉、ワーディングにとらわれずに、少しお互いの共通認識に近い。
0:31:36	形で記載をしていただければと思うんですけど、いかがでしょうか。
0:31:46	はい。
0:31:46	辨野カミヤです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:48	お手間も取らすことになりますけど、ちょっと修正させていただきたい と思います。以上です。
0:32:00	規制庁野田です。ありがとうございます。あと私からは2点かな。これ はこれも簡単な形式的な確認だけなんですけど、例えば前かの面談と15 日付の面談資料の2ポツですと、
0:32:14	レポートの中で例えば、修正箇所についてプロセスっていうこのプロセ スっていうワーディングがあって、今回なくなっているんですけどこれ は、私の理解では3ポツのところに、例えば根拠理由っていう話に移っ てきたのと、
0:32:29	あとは変更前の資料や、観察結果等も添付してというところで、プロセ スが見えるようにしてもらえるとということで、プロセスがなくなった。
0:32:39	プロセスっていう割がなくなったワードがなくなったと理解しているん ですけど、正しいでしょうか。
0:32:48	はい、現在のカミヤです。
0:32:50	プロセス単語はですね2ポツの中でいうと、
0:32:55	太細観察火災評価の結果なのかとか、今書いてあることは、二次的影響 なのか或いは空気なのかっていう具体的なこの言葉に置き換えました。 もちろん、
0:33:05	産物の根拠とかもきちんと示すっていうことは、我々がやってきた根拠 ですので、それも含めてプロセスというプロセスなんですけども、
0:33:15	そういう点直しました。具体的に直したという
0:33:20	そういう意味ですか。
0:33:26	はあ。
0:33:30	小野田です。城戸ノダです。ご説明ありがとうございました。
0:33:34	そっかそういう意味でプロセスと御社は使ってたんですね。ちょっと別 に、
0:33:41	プロセスがあろうがなかろうが、今回、
0:33:45	2ポツ3ポツのところは、より詳細に書いていただいて明確化されたの で、はい。そこは、
0:33:52	承知しました。あと、よろしいですか。
0:33:56	原燃の亀井です。
0:33:58	神谷です。逆に言うと、ちょっとプロセスっていう単語を使って今使っ てないんですけど、もし違いがあったとすると、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:06	先日の面談がどういうふうにとらえられていたのかなっていうのを、もしお聞かせいただけると、
0:34:12	ありがたい。
0:34:13	規制庁野田です。私がプロセス等にとっていたのは、修正前から修正後のところが、
0:34:22	一気通貫でし、修正前はこうでしたす。
0:34:28	その後、わかんないけど再観察とかした結果広報こういう理由で、修正後になりましたっていうここがこう一気通貫で見えるようになっていうのを私は、ごめんなさいプロセスと、
0:34:40	いう。
0:34:42	ことを審査会合前もそういうイメージをしてましたし、審査会合後もそういうイメージをしていたので、この間 15 日の資料にプロセスっていうワーディングがあって、それが書いてあるなった方で、今回 21 番ですとそれがなくなった。
0:34:58	ですけど 3 ポツのところで読んでもらってんのかなと私は理解しておったんですけど、もしかしたらここ規制庁内でも、プロセスの認識が違うかもしれないんで、
0:35:08	皆さんいかがですかカイダさんとか、
0:35:11	カイダです。私磯さっき神谷さんがご説明された通り、プロセスって一言でまとめてあったやつを、
0:35:21	修正とか変更とか、カテゴリー分けとかを、ちゃんとかう変更も、こういった、
0:35:29	うん。でいうとちゃんとかう、
0:35:33	示してって、するということここでこの部分を具体的に書いたんかな、ぐらいのことで思ってたんですけど、いや、
0:35:45	確かに、プロセスっていうところ。
0:35:49	分解されたっていうぐらいのことだったと思うんですが
0:35:52	そしたら読み方によってはそう読めないっていうところがあるのであれば、
0:35:58	なんですけれども、私の方はそういった認識です。
0:36:04	去年のカミヤです。
0:36:06	すいませんあの前回プロセスという単語私たちが使ってしまったから今この議論をしなきゃいけなくなってますけども、今の野田さんが申し上げられた趣旨と、私たちの趣旨は合ってると思いますし、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:20	カイダさんと合ってるということです、
0:36:23	2 ポツに書いたことと産物に変えたことと両方を含めて、今度の例示的な資料に若干では落としていきたいと思ってます。以上です。
0:36:35	規制庁ノダですありがとうございます。一つのワードに対して、なかなか
0:36:44	今患者さんは、むしろ患者さんに近い方で、私はまた別の発想でこれはなぜかっていうとカテゴリー分けとかがあったんでそこはもうそこに、
0:36:52	そういった意味が含まれてるのかなと思ってたんでまた別な観点で見ていたんですけど、いずれしてもそういうことは、結果論としてはちゃんと、15 日も 21 日も入ってるんで、
0:37:03	特に問題ないかなと思うんですけど、多分そういうことがあってこういうラップアップをして、
0:37:10	お互いの認識に相違があれば、そこを軌道修正し、お互い同じ。
0:37:20	共通認識を図るということだと思いますんで、はい。
0:37:24	ありがとうございます。あと、1 ポツのところなんですけど、念のためというかこれ管理課がもう、繰り返し繰り返し言っているので念のためお伝えしておくので、
0:37:37	をしておくので別にこの紙に反映させる必要はないんですけど、我々、
0:37:44	このK断層っていうこういう破碎、断層名とかは臍帯名を、観察者の見立てとして、
0:37:51	非常時残すことと言ってるのは、例えばその、
0:37:56	ボーリングの目的として何かグリートボーリングみたいので、断層が見つかったときに、それを何かK断層にせっていうわけではなくて、これはあくまでも、今回のこのボーリングっていうのはそのK断層があるかないかっていう確認を主目的とし、
0:38:13	やってるボーリングなので、そういう目的意識が、目的を持ってやったボーリングの中で、観察者が、その性状なんかも見て、
0:38:24	K断層じゃないかって書いてるものはやっぱり残しておくべきじゃないかっていう、そういう趣旨。
0:38:32	短時間私も多分ここカイダさんと同じですよ。
0:38:37	うん。
0:38:38	なんで、何でもかんでも、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:43	こうなんですかね、特定の断層面を書けっていうわけではないっていうところは、大丈夫ですよね特にここに文字化してないですけどそういう認識っていうことでよろしいでしょうか。
0:38:57	現在のカミヤです。そのご指摘の背景を我々理解をしています。
0:39:04	今回の 10 行で、これは菅里カードに記載があるんですから元となるデータに当たりますから、そこに書いてある、
0:39:14	警察は確かに 1 ヶ所だけだったと思うんですね。他に B 案は災対とか書いてあるところがありますので、
0:39:22	それは元となるデータにあった一次観察者の所見である。
0:39:26	ということで柱状図にも残すという形の、
0:39:30	見直しをしたいと思ってます。
0:39:36	今後やってくような形、あまりあまり返ってないんだと思うんですね。宮村さんおっしゃる通り、
0:39:43	目的に応じて、そういうことが書いてあって、もう一つなんて書いてあったものと、そういう目的でないやつが、
0:39:50	谷は財布は臍帯重ねて田んぼ使ってるかもしれませんけど、その程度だと、我々思っています。以上です。
0:40:01	規制庁野田です。神谷さんご説明ありがとうございました。共通認識は、図られていることが確認できましたんで、はい。私からはこの指摘事項に関しては、
0:40:13	以上です。ありがとうございました。
0:40:19	他、何かありますか、こちらから。
0:40:24	じゃなく、旧
0:40:26	原燃の方もよろしいですかの指摘事項が見の方で、今、確認していくところ、大体
0:40:34	よろしいですか。
0:40:36	ですから、もう一つのスケジュールの方があるので、
0:40:41	こちらの方、またご説明いただきたいのでよろしくお願いします。
0:40:48	日本原子力発電の野瀬でございます。
0:40:50	それではパワーポイントの方の資料を説明させていただきます。
0:40:55	まずこの今後のスケジュール、改訂 1 と記載してございますこれは審査会合線、
0:41:02	99 回の審査会合の資料 1 の頃に

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:06	今後のスケジュールでございましてその改訂版ということで改訂 1 というふうにつけさせていただいております。
0:41:13	めくっていただきまして 2 ページに履歴ということで、
0:41:19	1 のところに
0:41:21	負荷を追加してますってことで、四つの項目。
0:41:25	追加してますと、具体的なところは 3 ページでちょっと、
0:41:31	説明させていただきます。
0:41:34	今後のスケジュールのところですね。
0:41:37	江藤 2 段ありまして上段のところですね柱状図 10 行の
0:41:42	ところなんですけど、
0:41:45	まず
0:41:46	1 月のところですね太文字指摘事項への回答方針の確認と、
0:41:53	いうところですね、1 がⅡ。
0:41:57	赤羽ぐらいに資料提出して、
0:42:01	2 月上旬ぐらいに会合を今考えてございます。
0:42:04	ここで特に方針がよければ、全体の展開ということで、こちらの全体の会議は 3 月、
0:42:14	ところで、今、
0:42:17	衛藤提出資料提出から会合までを考えてござい。
0:42:21	等後このための 12 月のところですね 9 日 2 回後、実際に実績、実績として書いてございますのと、
0:42:30	と面談を 15 日にやらせていただきましたので、
0:42:35	書いております。で、22 日はちょっと、この提出の
0:42:40	資料が 21 日に提出ということで、白抜きの絵と、
0:42:45	面談というふうにしております。あと、
0:42:49	この表の右上ですね判例をちょっと三角と比嘉と都丸の判例を少し書いてございますのと、
0:42:58	あと 58 項の方はですねちょっとヒアリングって書いたのは 7 月のところヒアリングって書いたんですけど、
0:43:05	そのままこれ面談にちょっと統一させていただきます。
0:43:09	以上 4 件。
0:43:11	ここはもう、
0:43:12	衛藤。
0:43:14	追加なり修正をしてございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:16	以上です。
0:43:21	規制庁カイダです。はい。ご説明ありがとうございました。
0:43:25	私の方からまず何点か確認をさせていただきたいと思います。
0:43:33	今回前回から修正になって1月半ばぐらいに資料提出を
0:43:41	いただくというところで、
0:43:44	指摘事項への回答。
0:43:46	各方針の確認という、
0:43:49	そうなんですが、
0:43:50	これ
0:43:52	一番左側の
0:43:54	記載を見ると、前回から変わってはなくて、それはそれ、
0:44:02	それがどうこうというわけじゃないんですけど、具体的にここの、
0:44:06	1月の中間でてくる資料というのは
0:44:10	まず年次的にお願いっていうか、指摘して、他のとして前回の1-4の資料1-4関連の、先ほどのサンプルとか、
0:44:23	あと、
0:44:24	カテゴリ分けようっていうところはわかるんですけども、
0:44:30	その他このボーリングの
0:44:33	観察者の見立てみたいなやつ、そういったのも含んで、
0:44:38	ボーリング柱状図とか、その他のものも全部こう、ここに、
0:44:43	うん。
0:44:43	出てくるという、そういったイメージでしょうかそこサンプルという形になるのかとか、その辺ちょっともう少し具体的にお聞かせいただきたいんですけど、よろしくお願いします。
0:44:58	原電の間瀬でございます。
0:45:01	衛藤そうですね1月に、
0:45:04	示してますこの会合で、今よ良いをちょっと考えてございますのは、
0:45:10	先ほど会長さんがおっしゃられた1-4関連、これと、あと柱状図ですね、ジュースをサンプルとして、こういうふうにしますっていうのを、
0:45:19	ご用意しようと思ってます。あと、先ほどの指摘事項で言いますと6ポツの不適物、
0:45:26	ところですね。
0:45:28	その資料も今、
0:45:30	用意しようと考えてございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:34	以上です。
0:45:39	はい。規制庁甲斐です。わかりました。1-4 は、
0:45:44	サンプルとなれば全部じゃなくて、前回、
0:45:50	いただいた分の後段のエビデンス資料というところはサンプルになるか と思うんですけど、
0:45:56	その前段の表とかあと復興今回カテゴリー分けをどういうふうにするか っていう、
0:46:03	そこもサンプルなんですかそのカテゴリー分けとかまではある程度も う、して、ただエビデンスがサンプルになるのか。
0:46:11	その一覧表はもう整理が終わるのか一覧表も、まだそこでは、
0:46:16	こういったカテゴリーに分けようと思いますっていう例示。
0:46:19	いうイメージなのか。
0:46:21	ちょっと今、決まってるというかわかる範囲で教えていただければ。
0:46:28	よろしくお願いします。
0:46:32	日本原子力発電の小野瀬でございます。
0:46:35	ちょっと表前た
0:46:39	主、修正の理由、前回の資料で言いますと一番右側の修正の理由のと ころが綺麗に書けないと。
0:46:50	お示しできないかなということで、表も、
0:46:55	サンプルとして今用意してる中での、
0:47:01	表 2 なのかなと思ってます。
0:47:10	現年カミヤです。
0:47:12	具体的などという仕立てでっていうところまでまだ詰めていないんで すけれども、
0:47:18	ちょっと私個人的にやるイメージしてるのは、前回の 1-4 で、修正箇 所一覧表が全部で 12 ページぐらいにわたってるんですけど、
0:47:28	そこのところを、それをつけた上でですね、ここのところを増してきた ようで、
0:47:34	見直したものを例示的に後ろにつけますみたいにして、表のフォーマッ トも少しカテゴリー分けとかするとかで見直しになると思うんですね。だ からここのところを、
0:47:45	例えば赤で囲ったとするとここのところは、こういうふうに例示的に直 します。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:50	且つそこにぶら下がるエビデンス資料っていうのを少し追加をしたりとか、書き加えたりとかですね、根拠とか、そういう仕立てを例示的ですから、それが四つぐらい。
0:48:02	四つっていうか、固まりとして四つぐらいになるのか、いつぐらいになる。
0:48:05	そういう、
0:48:06	下手になるのかなと、1月の
0:48:11	この1月から2月にかけてはですね。
0:48:14	はい。
0:48:15	で、ちょっとさらに言うと3月は、ですから12月9日にお出したものの改訂版として一式
0:48:23	全体に展開したものという形で、
0:48:27	お出しすると。
0:48:29	というようなイメージになるのではないかと。
0:48:32	いうことをちょっと調整していきたいと思ってます。
0:48:37	規制庁甲斐です。わかりました。1-4については表も、ある程度サンプルに近いものでエビデンスもそれに伴うエビデンスのサンプルと、
0:48:47	いうところを今検討されてるところを承知しました。
0:48:54	表は例えば修正理由とかには、先ほどおっしゃったようにしっかり書けない以上、ちょっと全部はできないっていうところはあるんですが、
0:49:02	例えば、海老
0:49:04	カテゴリーっていうのは、今のところ何かこう、
0:49:09	あれ種類かも、大体分かれてるのかそのカテゴリーぐらいは何かこうこういったカテゴリーが実は言い訳できるのですよっていうのを示していた方が、
0:49:21	何かこう、しょうがないまでも、
0:49:24	わかりやすいかなと思うんですけどそこはもうやっぱり全部できてみないと難しいんであれば、
0:49:30	うん。
0:49:31	ちょっとそこまでは、
0:49:34	難しいかなと思うんですけど。
0:49:36	カテゴリ分けの辺の検討状況っていうのはいかがですかね。今、現状は、
0:49:44	あそこもなお、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:46	詰めていく最中ですけども、
0:49:49	カテゴリー分けっていうのを、今はこの表の中で見直した表の中に、
0:49:55	カテゴリー分けもわかるような、列を追加するのか。
0:49:59	みたいなイメージで、
0:50:01	そのカテゴリー分けというのは、ちょっと先ほど議論にありました。
0:50:05	再観察なのか再評価なのかとか、或いは別のデータが変更になったこと によって伴って変更になるのかとか、或いは丹、
0:50:15	なる動きであるとかっていうことを、
0:50:18	だから変更の理由、プラス、香取栗和気の哲 5、
0:50:23	追加するような、
0:50:25	二名。
0:50:26	ですから、例示の資料としてはそのカテゴリー分けまでも、終わったよ うな形でお出しすることを、
0:50:34	考えてます。
0:50:35	もちろん我々の作業としては、今後の例示したもの。
0:50:40	をですね、確認していただ
0:50:43	ただですね、あとは
0:50:46	ちょっと自動的にって言ったらちょっと、作業としてはそれなりにある んですけど、他の残ったものにも、
0:50:54	もれなく展開できるような、っていう形でうまく例示を超えた分、
0:50:58	ことにした方がいいかなとは思ってます。
0:51:01	はい。
0:51:06	規制庁甲斐ですか。わかりました
0:51:09	例示していただくものについてはどういうカテゴリーかっていうのをち ょっと、分けるということでそこは承知しました。
0:51:17	で、
0:51:18	そうすると例示していただくやつは、こういうカテゴリーだっていうの はわかるとして、全体を見たときに、例えば、三つのカテゴリーがあり ましたとか、
0:51:28	四つのカテゴリーになりましたとか、そそこまでは出てくるのか。う ん。あくまで、
0:51:34	こう見ていた中で、
0:51:37	今回出すやつはこれっていうこと。
0:51:40	こういうカテゴリーです。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:41	だけど、本資料が出てくるときには、また別のカテゴリが出てくる可能性もあるのかとか、
0:51:48	その辺は、
0:51:49	ちょっと全体像を示した上で一部のカテゴリなのか、カテゴリ。
0:51:56	はもう、一応そのサンプルについてくるものだからってちょっとそこも、
0:52:00	状況だけこれはこうしてくださいってわけじゃないんですけども、
0:52:04	確認です。
0:52:10	現在のカミヤですけども、そこも具体的には、これから詰めていくところ詰めているところなんですけど、
0:52:18	基本的に全体を見た、見渡した上で、例えば家庭料理が四つなら四つ、或いはつく、五つなら五つみたいなことを、
0:52:27	見通した上で、今度の例示の資料の例示の箇所についてはカテゴリ分けをすると。
0:52:35	もちろん全部展開した時に何か1個買ってくれる。
0:52:38	追加しなきゃいけないかどうかっていうのは、
0:52:41	なくはないかもしれないんですが、基本的には見通しを経た形で、例示的な資料ではお示しすることで検討したいと思っています。
0:52:52	規制庁カイダですか。わかりました。そこは
0:52:57	今後の作業もあるかと思いますので1個、
0:53:00	増えたかな。
0:53:01	どうこうってことはないと思いますけれども、
0:53:06	全体像を示していただいて、
0:53:10	そのつもりで見資料を見ていった方がわかりやすいかなというところでちょっと言いました。
0:53:15	させていただきました。
0:53:19	はい。
0:53:22	規制庁の野田です。今のカテゴリは下のところ、
0:53:26	カイダと、あと神谷さんとのやりとりで、全体像が確認でき、
0:53:31	なんですけど、
0:53:33	私から言うのもあれですけど、多分、カテゴリ分けは、
0:53:38	今後作業を進めていく中で、さっき神谷さんがおっしゃった通り、追加変更ってのが出てくると思いますんで、審査会の資料に、例えば、今後、作業の過程で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:50	作業を進めている中で、追加変更ありとか、書いてもらっていいんじゃないかと思うんですね。つまり
0:53:56	ステータスを明確にしてもらえれば、別に今後変わり得るっていうことが我々認識。
0:54:04	できればいいんじゃないかと思いますんでそういうちょっと、作業の作業というかその資料に明記するっていう方法もあるかと思いますんで、ちょっとご参考にしていただければと。
0:54:14	以上です。
0:54:18	現年カミヤです。ありがとうございます承知いたしました。
0:54:25	規制庁改善して、
0:54:28	引き続き、
0:54:30	1の話は今の、
0:54:32	形かと思うんですけど、柱状図もサンプルを示していただくと。
0:54:38	ということでそれが1月にサンプル、
0:54:41	3月には全体ということなんですが、
0:54:47	今回例えばボーリング柱状図に、断層名が
0:54:55	やっぱり残るということになる、これ、
0:54:59	元となるデータ。
0:55:01	うん。報告書中上部かんなのかシンサツリョウ柱状図になるのか。
0:55:07	元となるDたが変わりますということになるんですけど、
0:55:14	これは
0:55:16	一応、何かその辺章のプロセス条項、何かただし書みたいなのがあって、あとで変える場合はこうだということをされると思うんですが、
0:55:26	この1月の時は、あくまで、
0:55:29	そこはサンプルなので、
0:55:32	こうこう変えようかなと思ってるっていうだけで、
0:55:35	3月の資料が出てくるときには、そういった、
0:55:39	検証の、
0:55:41	彼もした上で、
0:55:43	何かそういったことをされるという、そんなイメージですか。1月の時にも、通常の、
0:55:48	変更管理みたいなのところかも、
0:55:53	終わった上でなのかちょっとそこ、ちょっとイメージが沸かなかったんで確認だけです。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:02	原電の神谷ですけども、その点も具体的には、
0:56:07	今週来週、年明けで詰めていきたいと思ってるんですけども、
0:56:16	ある意味元のDたを、
0:56:19	変更することを考えてます。それは前回の面談で少し申し上げたんですけども、
0:56:26	我々の最終的には柱状図を作るという設計要求をですね、
0:56:32	見直すというか、追記湯ちょっと追加をすると、どんなは観察カードに 破砕体名とかあったらそれは柱状図に、
0:56:41	残すことと。
0:56:43	だけどそれは、後段の評価でその妥当性は、説明するような、
0:56:50	するみたいな、そういう要求、
0:56:52	方ですね、して直したいと思ってます。
0:56:57	前回の面談のときに少しやりとりしたんですけども、
0:57:02	12月9日の
0:57:04	私どもの資料の中でですね、柱状図はこういうふうな作成方針、請求業 績要求事項でこうしてますっていうことを資料でお出ししているんです ね。
0:57:15	なので、従って、
0:57:17	そのことを追記するような、
0:57:20	ことも含めて、
0:57:22	1月の資料にはですね、入れて、
0:57:28	サンプルなので、
0:57:30	前回お出ししたときには、もう観察カードは変わりませんからいいと思 うんですけど、
0:57:36	コア3観察カードの確認結果以降の、
0:57:41	品質記録が
0:57:44	一部修正になるということになるんですね。
0:57:46	だから、それを1月の時に全部出すことはないかなと思うんですがそこ もちょっとサンプル的にして、
0:57:53	従って、審査資料柱状図で多数、
0:57:56	例えばHPの24の、
0:58:01	D-D1の1項はですね、
0:58:03	それをちょっと前面に出すかどうか別にして、計算方法って書いてある ところはこういうふうに変更します。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:10	検査資料の最初の方にも、この柱状図はこういうふうに作りましてっていうのを簡単に交渉行で書いてあるんですけど、そここのところに、先ほど申し上げた要求事項の修正、
0:58:21	ここに、例えば括弧内に断層名っての書いてあればそれは
0:58:25	後段の資料でその妥当性は、評価するとか説明するとかっていうようなことも、
0:58:32	書いたような例示資料にすることを検討し、していこうと今思っ
0:58:38	てます。
0:58:40	はい。
0:58:43	はい。規制庁甲斐です。わかりました。じゃあコア観察カードはまあ当然変わんないけどそのあとの確認結果っていうのを、
0:58:50	さっきのあった表で、
0:58:52	何か評価なので、
0:58:55	落としたとかっていうところの部分とかも、ちょっとこう、
0:58:59	変更した上で、報告書柱状図と、
0:59:04	最終的な柱状図を、その部分的に抜粋して、サンプルとして足すというそんなイメージで、
0:59:12	よろしい。
0:59:13	でしょうか。
0:59:15	県のカミヤです。そんなイメージです。全部をもう本当に全部の
0:59:20	続けるかどうかちょっと考えたいと思うんですけど。
0:59:23	ちょっと先ほど申し忘れましたけども、いずれそれを今度審査会合の資料として最終的には出していきますので、
0:59:31	その例示的に出すということでの、先ほどの設計開発のプロセスであるとかですね、その手続きは終えた上での、全部が終わって終わってるわけじゃないですけど全部展開しないですけど時的に出すものとしてを終えた形で、
0:59:45	出していくということにしたいと思ってます。
0:59:52	はい、規制庁の改善、あ、わかりました。一応、何となく出てくる資料のイメージ
1:00:00	で、私の方はわかりました。
1:00:08	この
1:00:11	ここら辺でちょっと確認を
1:00:14	どちらかな。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:15	病気っていう方は、
1:00:18	いらっしゃいますか。
1:00:28	岸友田ですけど、
1:00:30	3 ページ。
1:00:31	先ほど野瀬さんからご説明いただいた今後の説明スケジュールということで、
1:00:37	そうですねいくつか目のため確認しておきたいのは、
1:00:41	一応資料の提出、1 月となっていて、どの週あたりをイメージしているか、もし、
1:00:48	あれば、
1:00:50	せっかくの機会になって、
1:00:51	確認させてもらっています。
1:01:01	日本原子力発電野瀬でございます。
1:01:04	あくまで目標として考え、考えておりますのは、
1:01:10	1 月の
1:01:12	13 人、発送して、16 人。
1:01:16	届くようなことを考えて、
1:01:29	夢のカミヤですけど、
1:01:32	今の担当事業としての決議。
1:01:35	表明なんですけど、
1:01:36	ですから基本的には 1016 日ぐらい。
1:01:40	その週の頭にはお出ししたいと。
1:01:44	というようなイメージ。だからまさにこの
1:01:47	1 の真下にあるってのはそういうような、
1:01:51	はい。
1:01:54	規制庁野田です。ご説明ありがとうございました。もし、遅れるようであればその旨言ってもらえればいいと思いますし、もし羽山模様であれば、そう言ってもらえればいいと思います。
1:02:06	何となく相場感だけ掴んで、
1:02:10	おきたいなと思っていてそれは、まあまあ、
1:02:14	審査パイパス審査会合どのタイミングで、
1:02:17	やれるかなっていう、
1:02:20	そこだけなんですよね。そこを私というよりも、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:26	上川とかカブとかが気にしてるんで、それに対する回答としてどういったよ。
1:02:33	ことを言えばいいかなというので、ちょっと確認したまでなんで、はい、わかりました。お願いします。
1:02:41	元カミヤですけど。はい。
1:02:43	ありがとうございます。
1:02:47	ちょっとこういうタイミングなんでちょっと営業日の数もありますし、あとは、ちょっとこの12月9日の会合以降の、
1:02:58	信用会議もありましたので、例示的なものと言ってもですね、我々としては丁寧にちょっと作り込みをしたいと思ってますので、
1:03:10	マネジ的なので箇所的には多くはないんですけども、そこをきちんと丁寧にやりたいと思ってますので、
1:03:18	はい。
1:03:19	今いただいたお言葉を踏まえてしっかり作業を進めたいと思います状況について適宜
1:03:27	必要に応じでご連絡するようにいたします。
1:03:35	現在の齋藤でございます。前回の審査会合で私の方からできるだけ早くお出ししますと申し上げたんですけども、今ほど神谷も申しましたように、
1:03:44	すいませんこの年末年始の挟んでることと、
1:03:48	あとは先ほどまさにあったように、丁寧に、
1:03:53	作らないと、また、誤解を受けるようなことがあってもいけませんので、そこはもうしっかりとつくらせていただきたいということで、こういったスケジュール感で進めさせていければと思います。
1:04:03	1点私の方からちょっと逆にですねちょっとお伺いできればと思うんですけども。
1:04:08	今回ヒアリングっていうのを、ちょっと面談って書いたのが今までのこの黒になってるところの実績を踏まえて、そういうふうに、
1:04:16	書いているんですけども、これは認識としては私ども合っておりますでしょうか。
1:04:23	はい。
1:04:28	穴戸小野田です。まずこの二つ目の方から回答させていただくと、そうですね私も面談の方が、少なくとも1月は適切かなと思ってましてその理由は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:40	まだその方針という話ですし、
1:04:48	ヒアリングとか区のやっぱりその地質地質構造の内容の方に入ってからじゃないかなと思いますんで、そういった観点で、ここはまず少なくとも1月のところは、面談ということ。
1:05:01	表記で、私も、
1:05:03	いいと思いますと、いうところが1点目で、あと2点目の方は営業日の話も承知し、我々当然承知してますし、今週月曜日のCEO会議での
1:05:18	加来院長、加来委員からの発言も踏まえて、やはり、
1:05:26	2度目というか、
1:05:30	うん。
1:05:32	再度同じようなことがっていうのが多分一番。
1:05:36	結果として最悪の事態だと思っている中で、丁寧にそこは作業していただくってことはもちろん、我々も認識してますんで、はい。先ほど、
1:05:49	野瀬さんと神谷さんからご説明いただいた、はい。スケジュール感で、特に私は中で、何か遅いんじゃないとか、そんなことは言われなと思いますし、
1:06:01	言われても、別に私の方から説得説得っていうか説明するんで、そこは、はい。承知しましたのでいずれしても、
1:06:11	そうですね。大体僕とは承知しましたんで、私もそれを踏まえて、ヒアリングとか、
1:06:19	審査会合のちょっとスケジューリングをしていきたいと思います。以上です。
1:06:32	そうですか。
1:06:34	聞いた方がいいですけど、あと私からもう1点だけ確認は、
1:06:41	そうですね、上の段で、
1:06:44	そうですね、指摘事項への回答があってその次のステップとして3月に、資料全体への反映。
1:06:51	展開か展開したものの回答ということになってるんですけど。
1:06:55	下の段の、58項の方、
1:07:01	の、
1:07:02	スケジュール感に影響があるのかないのか、今この58個が下の方は、2023年の、どれぐらいを、
1:07:12	目標にされているのか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:15	現時点の状況を確認させてもらっていいですか。
1:07:28	日本原子力発電、野瀬でございます。
1:07:34	これも、
1:07:36	今、
1:07:38	提供が、
1:07:40	ないかなと思ってます。
1:07:44	根井。
1:07:46	具体的に
1:07:52	今、
1:07:54	実は難しくて
1:07:56	次ぐらいかな。
1:07:58	ていうのを今、
1:08:00	目標に頑張っております。
1:08:02	はい。
1:08:05	そうすか。いや、すみません、原電の神谷ですけど。
1:08:10	車の担当チームとしての目標というかですね、決意ではあるんですけども、
1:08:16	審査会合の面、
1:08:19	前の面談のときにノセの方から春ぐらいというですね、ちょっとぼやっとした言い方で申し上げていてですね。
1:08:27	今これは作業が進められているところですので、
1:08:33	まだそれ以上に今具体的に、もちろんこの注釈のと、
1:08:37	ご覧の1ポツ、
1:08:40	かな。
1:08:41	この状況はですねまた、
1:08:45	状況を報告したいと思ってんですけど面談とかを通じてですね。
1:08:49	今具体的にこういう時期になりますっていう形まで今、リジッドにですね、いえるところまでは、
1:08:58	言ってないかなというところであります。
1:09:02	上の段の作業の影響がですね、
1:09:07	これはだから全くないわけではないとは思っていますので、
1:09:14	だからその辺も含めてですね、
1:09:17	しかるべきタイミングで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:09:19	この 2023 年度の初めぐらいっていうところの見通しっていうのはですね。
1:09:24	また共有させていただきたいなと思ってます。従ってだから、
1:09:30	春春を目指し、春ってのもちょっと遅いほうの春だという、
1:09:35	ことで申し上げたというつもりですけども、
1:09:39	そこはだから、今直ちに申し上げる状況までちょっと至って、
1:09:44	いないと。
1:09:45	うん。
1:09:45	状況で申し訳ありません。はい。
1:09:51	ご説明ありがとうございました。
1:09:55	はい。今お聞きしたのは、市我々のグループのさっきのちょっと短期的な話を、短期的な観点で確認させてもらったんですけど、
1:10:05	2023 年か 20、23 年の中長期的な
1:10:12	業務スケジュールを考えたときに、この会合が、どこにはまるのかとか、あとはその合同。
1:10:22	2023 年前の本社の C さを、こういった形で進めていくかっていう
1:10:30	ことを、
1:10:31	ちょっと今日の面談も踏まえて、再度、
1:10:35	スケジューリングというか、
1:10:39	見立てをしていこうかなと思ったんで、ちょっと確認させてもらったんですけど、
1:10:46	大体相場感はわかりましたので、まずはそうですね、状況に応じて面談等々での機会が、の中で確認させてもらえればと。
1:10:57	以上です。
1:11:00	すいません我々の方でもいろんな立場から、あのようなことを申し上げるんですけども、前回審査会合でノセの方から説明しました、2023 年度の春、
1:11:12	ということが変わっておりませんと、できるだけその中で、例えば上の方の影響もですね、今後検討して参りますけど野瀬が言ってますように、それと大きな影響はないだろうと我々今んところ見てると、
1:11:24	それを含めてかみしましたように、またしかるべき時期にですね、協力させていただきたいというところでございます。はい、どうもありがとうございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:35	市長の宇田です。齋藤さんご説明ありがとうございました。いずれにしてもこの上の段の下の番も、繰り返しになるんですやっぱり、
1:11:44	丁寧に作業していただいて、
1:11:48	これまでもそうですし、例えば、
1:11:51	前回の12月9日と何か同じような指摘をするっていうのは、なかなか私も、我々も避けたいですし、そういったことで、どんどんどんどん
1:12:03	この審査が、
1:12:05	何ですかね、進捗していかないっていうのは、
1:12:08	ちょっと、
1:12:09	避けたいなと思っていますので、そこはやっぱり、丁寧に作業していただいて、同じ過ちを繰り返さないということが最優先だと思いますんで、やはり春っていうお話だったんですけど、また何か
1:12:26	作業していく中で、ちょっとちょっと難しいということであればそれはもう承知言ってもらうしかないかなと思ってますんで、そこはもう、
1:12:35	状況に応じてご説明いただければと。
1:12:39	以上です。
1:12:48	規制庁甲斐です。
1:12:50	ではですね
1:12:53	資料、今日2点あったんですけど、
1:12:58	全体として、
1:13:02	川勝も原電の方からでも、
1:13:06	最後に確認しておきたい点がございましたら、
1:13:11	お願いしますけども、他ございますか。
1:13:20	特にないようですので、
1:13:23	今日は終了したいと思います。衛藤。
1:13:31	よろしいですね。はい。
1:13:33	お疲れ様ですかこれで、これにて面談終了いたします。
1:13:38	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。